

がん検診等

定期的に受診し、
がんの予防・早期発見に
役立てましょう！

■ 加入している健康保険に関わらず久留米市民が対象

※がん検診については、個別の案内はありません

受診に必要なもの

- ① 本人確認書類(健康保険証や運転免許証など)
- ② けんしん費用 または費用免除のための証明書(4ページへ)
- ③ 無料クーポン券、胃がんリスク検査受診券(該当する人のみ)

肺がん・結核検診

対象 **40歳以上**

胸部エックス線検査

500円



注意 ・妊娠中または可能性のある人は受診できません。

大腸がん検診

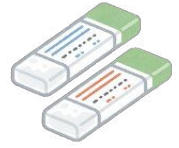
対象 **40歳以上**

便潜血検査(2日分)

700円(医療機関)

500円(集体会場)

41歳は
無料クーポン対象です



医師による
解説はこちら →



注意 ・検査キットは、決められた使用・保管方法を守り、指定された時間・場所に提出してください。
・月経(生理)中を避けて便を採取してください。

胃がん検診 ※①か②のいずれかを受診

対象 **50歳以上(偶数年齢)**

①胃内視鏡検査(胃カメラ)

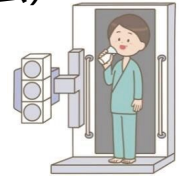
2,000円(医療機関)



注意 ・受診前日・当日の食事や水分制限等は、受診する医療機関の指示に従ってください。
・妊娠中または可能性のある人は受診できません。
・胃疾患で治療中の人は、主治医や検診実施機関にご相談ください。

②胃部エックス線検査(バリウム)

600円(集体会場)



注意 ・妊娠中または可能性のある人や嚥下困難な人、バリウムを飲んで気分が悪くなったことがある人は受診できません。
・検査の前日夜9時以降は何も食べられません(ガム等も不可)。前日夜11時以降は水分も控えてください。前日は飲酒もできません。検査日の朝は喫煙できません。

子宮頸がん検診 対象**20歳以上(偶数年齢女性)**

視診・内診・細胞診

900円(医療機関)

400円(集体会場)

21歳女性は
無料クーポン対象です



注意

- ・月経(生理)中の受診は正確な結果が出ないことがありますので、なるべく避けてください。
- ・妊娠中または可能性のある人、子宮内にリングやミレーナ等の装置を使用されている人は、集体会場での受診ができません。かかりつけの医療機関で受診してください。
- ・子宮摘出手術を受けた人は検査を受けることはできません。主治医にご相談ください。

乳がん検診

対象 **40歳以上(偶数年齢女性)**

マンモグラフィ検査

(医療機関)

40歳代 **1,000円**(二方向)

50歳以上 **700円**(一方向)

(集体会場)

40歳代 **700円**(二方向)

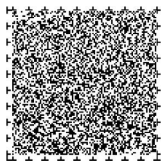
50歳以上 **400円**(一方向)

41歳女性は
無料クーポン対象です



注意

- ・自覚症状のある人、妊娠中または可能性のある人、人工物による豊胸手術後の人、「ペースメーカー」「植込み型除細動器」「脳内シャントカテーテル」「埋込み型留置カテーテル」を装着している人は受診できません。
- ・授乳中や断乳後間もない人は集体会場では受診できません。医療機関にご相談ください。



下記に該当する人はけんしん(がん検診等、生活習慣病予防健康診査)の費用が無料になります。

けんしん費用免除の対象者	必要な証明書 ※必ず受診前に取得し、受診時にお持ちください。	
市民税非課税世帯の人 (令和6年度) =世帯全員が市民税非課税	いずれか一方	①無料健康診査確認書 久留米市保健所健康推進課、南部保健センター、各総合支所内窓口で、6月3日以降の平日に発行します。本人確認書類を持参してください。
		②令和6年度介護保険料納付通知書(保険料段階1~3段階のもの) 介護保険課より65歳以上の人に6月中旬ごろ発送予定。紛失された場合などは再発行できませんので、①無料健康診査確認書を取得してください。
生活保護受給世帯の人	生活保護受給証明書:久留米市役所生活支援第1課・第2課(連絡先は下段)で発行	
中国残留邦人等で支援給付を受給している人	支援給付証明書:久留米市役所生活支援第1課 (TEL 0942-30-9023/FAX 0942-30-9710)で発行	

骨粗しょう症検診

対象 25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性

骨量測定

500円・800円(医療機関)

※検査方法により異なる

300円(集団会場)



前立腺がん検診

対象 50歳以上の男性

血液検査

400円(医療機関)



注意

- 前立腺に刺激が加わると敏感に反応するので、検査前1週間は激しい運動や自転車乗車を控えてください。
- 尿道・肛門・直腸等の検査後1カ月間は受診できません。

胃がんリスク検査

対象 41歳・46歳※
(※41歳時に受診していない人)

血液検査

500円(医療機関)



注意

- 将来胃がんになるリスクを判定する検査です。胃がんを発見する検査ではありません。対象の人には受診券を5月末頃に郵送しています。
- 過去に市が実施する同じ検査を受けた人、胃切除術やピロリ菌除菌治療を受けた人は受診できません。

肝炎ウイルス検査

対象 20歳以上

血液検査

無料(医療機関)



肝炎ウイルス検査については、保健所保健予防課(0942-30-9730)まで

注意

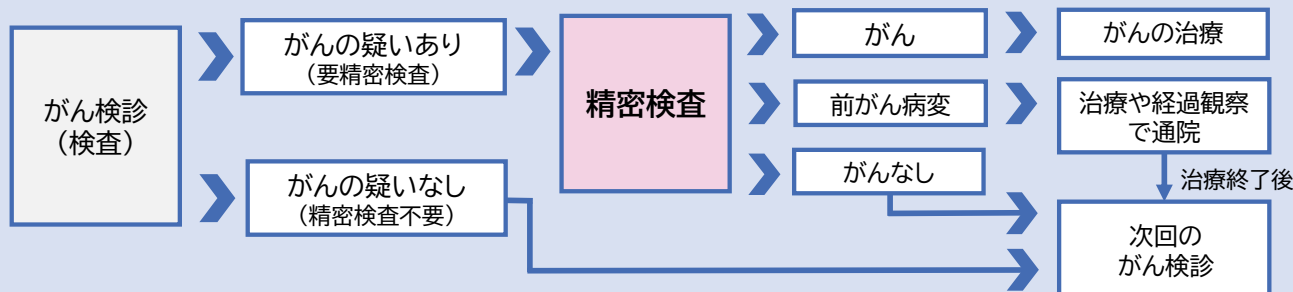
- 過去に肝炎ウイルス検査や、肝炎抗ウイルス薬治療を受けた人は対象外です。



がん検診で「精密検査」の通知が来たら必ず受診を

がん検診で精密検査が必要と判断された場合、「がんの疑い」があります。

「症状がない」「健康だから」という理由で精密検査を受けないと、がんを放置してしまう可能性があります。



(出典：国立がん研究センター がん情報サービス)

■がん検診の注意事項 ※必ずお読みください

- 自覚症状がある人は検診の対象となりません。速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
- がんと診断され、治療中の人でも検診の対象となりません。
- 精密検査や治療が必要になった場合は、保険診療扱いとなり別途料金が必要です。
- 検診で、がんを100%見つけられるわけではありません。検診後に気になる症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
- がんでなくても精密検査や治療が必要と判定される場合があります。また、生死にかかわらない進行しないがんが見つかり、精密検査や治療に進む場合もあります。

